



松ぼっくり



築地小HP

学校HP <https://tainai-tsuiji-es.edumap.jp/> e-mail tsuiji-es@tainai.ed.jp

学び合い 認め合い 鍛え合う子

令和5年7月12日 発行

一層、身だしなみを美しく

校長 小川 泰文

プールから子どもたちの歓声が聞こえる季節になりました。本格的な夏の訪れとともに、1学期が終盤に差し掛かりました。暑さに負けず元気に学ぶ松の子を支えながら、学期のまとめをし、夏休みに繋げていく時期です。

さて、先月の取組から、キラッと光った松の子の姿をいくつか紹介します。

6年生は佐度に修学旅行に行きました。今年度は、これまで行ってきた総合的な学習の時間を踏まえ、築地のPRに取り組みました。お世話になった施設で、お礼のあいさつをするとともに、チューリップの球根をプレゼントしてきました。チューリップフェスティバルの写真や球根の保管、育て方をまとめたメッセージも添えて手渡したとき、受け取ってくださった方々の笑顔や感謝の一言が「やってよかった」体験になったと感じました。

3日間に渡って行われた小・中あいさつ運動。今年度は全校一人一人が自分のめあてを考えました。その中で、「笑顔であいさつします」と書いた子がどの学年にもいることが留まりました。「これって簡単なようで難しいよね」と思いながら、自分はどんな表情で子どもたちに挨拶しているか、振り返ることとなりました。

こちら小・中合同の村松浜クリーン作戦。炎天下でも松の子はがんばりました。地域の方から「目を疑うほどにきれいになっていた」と感謝のメッセージをいただき、一層の励みとなりました。

こうした相手を思いやる言動やあいさつなども「しつけ」の一つと言えますが、「しつけ」というと、どのような印象をもたれるでしょうか。中には、「口うるさく言う」「厳しくする」などの印象が強く、抵抗のある方もおられると思います。

しかし、しつけは必ずしも厳しくある必要はないと思います。子どもに、なぜそうしなければならないか納得させ、できた時には褒めていくことを粘り強く行っていくことこそ、しつける行為ではないでしょうか。

躰（しつけ）という字は、外国から伝わったものではなく、日本で考えられた字といわれます。つまり、子育てについて古来よりこの国で大切にしてきた考え方です。時に裁縫の「しつけ糸」の役割と重ねて語られます。しつけ糸は、いずれ外されるものであり、スーッと抜かれるその時が躰を終え、子どもが自立するときと表現されます。よさと可能性をもった松の子の将来を見据え、一層、立ち居振る舞いのよい子にしていきたいと思います。

今学期も皆様方のおかげをもちまして、成果を実感しつつ、教育課程を終えられそうです。感謝申し上げます。ありがとうございました。

築地小学校ホームページをご覧ください！<https://tainai-tsuiji-es.edumap.jp>

こちらのQRコードから→



今回は、心の教育の充実、健康な体づくりの取組について紹介します。

「かかわり合って 互いのよさを認め合う子ども」をめざして

生活指導主任

心の教育として、学級や縦割り班での人間関係づくり、いじめ防止に関する学習、友達のよいところ見つけ伝え合う活動など行っていきます。また、進んであいさつできることを目指し、あいさつへの意識を高める校内での取組や、保育園・中学校、家庭や地域と連携した「あいさつ運動」を実施します。

6月13日 スマイル集会

スマイル集会を行いました。いじめ見逃しゼロ県民運動についての話、各学年のめあて発表を通して、仲良く楽しい築地小学校にすることを全校で確認しました。



いじめのない仲の良い楽しい学級にするため、各学年のめあてを決めて発表しました。

6月14日～16日 保小中あいさつ運動

コミュニティ・スクール



コミュニティスクール委員、保育園の先生、中学生の皆さんが、3日間、朝の挨拶に立ち、迎えてくれました。

一人一人が「自分らしいあいさつ」のめあてを立てて取り組みました。



中学生の皆さんが今年もメッセージを作ってくれました



★ 参加したコミュニティ・スクール委員のみなさんの声より

- その子らしい挨拶ができていたと思います。特に一年生など、大きな声で自分から挨拶をしてくれてとても気持ちよく感じました。
- 前回と比べて、自分から大きな声であいさつをするお子さんが増えたと思います。とても気持ちの良い瞬間でした。
- 中学生の皆さんがゆったりと暖かい表情で小学生を迎えている姿が印象的でした。雨の中でも清々しいあいさつ運動でした。ありがとうございました。
- マスクを外しての挨拶、やっぱりこちらの表情を見せられるのはいいですね。大きな声で自分から挨拶すると気持ちが良くいい1日が過ごせることを、全ての子どもに体感して欲しいです。

「健康に関心をもち、進んで体を動かす子ども」をめざして

体育主任

健康（メディア）に関する授業や家庭と連携した「松の子チャレンジ週間（家庭学習強調週間）」等を通して、自己の生活について振り返り、よりよい生活習慣を考える場を設けます。体育の学習や体力テスト、マラソン記録会、縄跳び運動など強調旬間では、学習カードを用いて、具体的な目標を設定できるようにします。

6月5日～15日 体力アップ！チャレンジタイム

県の平均記録を参考にし、目標を立てました。また、動画を見てそれぞれの種目のポイントを意識し、より良い記録が出せるよう一生懸命取り組んでいました。



2学期はマラソン大会に向けて、3学期は縄跳び運動を通して、20分休みの時間に体力アップを図っていきます！

1学期	体力テスト	2学期	マラソン運動	3学期	縄跳び運動
前年度の課題だった運動に重点的に取り組みます。		2週間程の期間内に学年部別に業間マラソンを行います。		1か月程の期間内に全校で縄跳び運動を行います。	

5/26～6/2 松の子チャレンジ週間

教務主任

今年度の松の子チャレンジカードでは、あいさつでは目指すレベル、メディアでは使用時間と終了時刻の観点が加わるなど、少し変更されたものになりました。観点が加わることで、子どもたちも自分の課題を適切に把握し、取り組むことができました。

★児童の振り返りより

- ・20時までにメディアを終了できるようにがんばりました。
- ・メディアが連続で○になって嬉しかったです。
- ・早起きは土日が×だったので、次は頑張りたいです。

★家族のコメントより

- ・習い事で忙しい日でも、生活習慣を守ったり、家庭学習もきちんと取り組んだりしていました。
- ・チャレンジ週間が終わっても継続してほしいです。
- ・今回×だった項目は、次は○を目指して頑張ろう！

松の子チャレンジカード(1学期) 松の子 年 番 名前 

起る時刻の目安	時 分		起る時刻の目安			
	時	分	時	分	時	分
	早起き ○か×	朝ご飯 ○△×	家庭学習 時間を記入	あいさつ レベル数を記入	早寝 ○か×	メディア ○△×
5月26日			分	レベル		
5月27日			分	レベル		
5月28日			分	レベル		
5月29日			分	レベル		
5月30日			分	レベル		
5月31日			分	レベル		
6月1日			分	レベル		
6月2日						

松の子チャレンジ週間（1学期）をふりかえって（6月5日に、担任の先生に出しましょう）
自分の振り返り（がんばったこと など） 家族のコメント

松の子チャレンジカード(1学期)の記入方法

早起き 自分の予定に合わせて、起ることができたか（○できた ×できなかった）
朝ご飯（○食べた △あまり食べられなかった ×食べなかった）
家庭学習 宿題や自主学習などを行った学習時間を記入しましょう。
*学年×10分以上の学習をしましょう。
あいさつ 自分のあいさつのレベルを見て振り返り、レベル数を記入しましょう。
レベル3 相手の顔を見て 自分から進んで あいさつをする。
レベル2 相手の顔を見て あいさつをする。
レベル1 あいさつをする。
起る時刻 布団に入り、就寝する時刻の目安
1、2年 21時 3、4年 21時30分 5、6年 22時
早寝 自分の予定に合わせて、布団に入ったかどうか（○できた ×できなかった）
メディア 下の①、②両方達成:○できた 片方達成:△まあまあできた 両方未達成:×できなかった
胎内市「家庭での「メディア」使用のきまり」
① 1日 30分間から60分間まで ②小学生は、午後8時までの使用



6月21日 小中合同クリーン大作戦 in 村松浜

胎内市住みよい郷土づくり協議会・築地地区商工会・築地地区区長会・村松浜地区・かもめ会・中条ロータリークラブ等、多くの団体からご協力いただきました。ご参加の皆様、たいへんありがとうございました。児童の感想は別紙をご覧ください。



★ 参加したコミュニティ・スクール委員のみなさんの声

- みんなの協力で、とてもきれいな海岸になりました。皆様お疲れさまでした。
- 中学生は小学生のことに気遣って声かけをし、取り組んでいて良かったです。「水分補給してください。」と声かけも良かったです。
- 生徒の中には「砂浜少なくなっていない？」と心配している子もいました。活動を通し郷土愛がついていると実感しました。
- 全員が暑い中、黙々と一生懸命に取り組んでおり素晴らしかった。コミュニケーションは難しいもので、心のマスクを完全に外す姿を我々大人が先頭に立って児童、生徒に見せていきたい。

★ 6年生修学旅行（佐渡方面）

6月7日（水）～8日（木）



たらい舟に挑戦！



佐渡金山を見学



砂金採りに集中！

★ 5年生 ふるさと体験学習

6月26日（月）～27日（火）



1日目 カヌー体験



自然の家にみんなで宿泊



2日目 市内6か所の事業所を見学

6月21日 クリーン作戦 in 村松浜 児童の感想より

• まだ会ったことがない中学生がいたのでちょっときんちょうしました。でも、すぐにいっぱい話して、なかよくなれました。来年はもっといっぱいごみをひろいたいです。



• みんなできょうカして、たくさんごみをひろって、村松浜をきれいにすることができました。きれいにした村松浜をたくさんの人に目にきてほしいです。

• さいしょ海岸を見たときは、木のえだとかいっぱい落ちていて、びっくりしました。でもごみひろいを試みたら、どんどんきれいになって楽しかったです。中学生の時を入れてあと6回あるからがんばりたいです。

• これから海を使う人たちに、きれいな海だと思ってもらいたいという気持ちで取り組みました。たくさんゴミを集めることで、自分の心もすっきりしました。

• クリーン作戦でうれしかったことは、同じ班の中学生が優しくゴミ拾いの説明をしてくれたことです。同じ班の友達や中学生と協力して、暑い中だったけど、たくさんゴミを拾うことができました。

• 良かったことは、中学生や地域の人、同じ松の子班の友達と仲良くなれたことです。地域の人や中学生と協力して村松浜海岸をきれいにできてうれしかったです。海水浴客がたくさん来て、楽しく遊んでほしいです。私も夏休みや土日に海水浴にいきたいと思います。

• 築地の海をきれいにしたいなと思いながらやりました。給食の時に放送で、築地の漁師さんが「海岸がきれいになってよかったです。」と言っていたのを聞いて、来年も再来年も海岸をきれいにし、築地の人が晴れ晴れとした気持ちになってほしいと思います。

• 同じ班の中学生が、僕が拾えないようなゴミを一緒に手伝ってくれたり、たくさん話をしてくれたりしました。仲良くなれて嬉しかったです。

• 村松浜は昔から遊びに来ていたし、今年は地引網もあるので、自分たちの手できれいにできてうれしかったです。

• 一緒に清掃をしていくうちに、中学生のこともだんだん分かってきました。だから私は協力してたくさんのごみを集められたと思います。

• みんなの村松浜海岸をきれいにできてよかったです。これからも、このような活動を続けていきたいです。



- 6年間、毎年毎年、地域の人が安全に遊びに来れるように努力しました。木やペットボトル、キャップなどが多かったです。中学生の人たちと協力して浜をきれいにしようという気持ちで取り組みました。きれいさを取り戻した村松浜の魅力をとどけていきたいです。
- 中学生と、班の人たちとで協力して、最後までごみ拾いに取り組みました。学んだことは、何か1つ真剣に取り組んで、あきらめずにがんばってみると、「人のためのことが自分のためにもなる」ような気がしました。
- みんなで協力して最後まで一生懸命取り組んだおかげで、最初よりとてもきれいにするのができたのでよかったです。みんなできれいにしたこの村松浜の海に、夏に遊びに行きたいです。これからもこの海を大切にしていきたいと思いました。
- みんなで協力して拾った後は、ごみを拾う前とぜんぜんちがうくらいきれいになりました。村松浜をきれいな状態で保ちたいと思いました。
- 4人で協力して、2袋分、ごみを拾うことができました。ごみを拾って気づいたことは、村松浜の海にあんなにたくさんのゴミが流されたということは、その元の国があのようゴミであれているのかなと思いました。来年は中学生としてまとめていきたいです。

